

第70回記念全国乳児院協議会 開催要綱

メインテーマ 「乳幼児総合支援センター」の実現に向けて
～ここ20年のあゆみをふりかえり新たなステージへ～

1 趣 旨

全乳協設立の翌年、昭和27年に第1回が開催された本協議会（大会）は、今回第70回目を迎えます。第70回記念大会の節目において、乳児院が子どもの生命を守りその健やかな成長を育むとともに、家族に寄り添い支えてきたここ20年のあゆみをふりかえります。

さらに、今後も乳児院を必要とする子どもと家族のため、また社会的養育をめぐる要請に応えるため、乳児院の今後のあり方として提言してきた「乳幼児総合支援センター」の実現に向けて、新たなステージへの思いを一つにします。そして、国において進められている平成28年改正児童福祉法施行後5年の検討への対応とともに、高機能化・多機能化、養育単位の小規模化の取り組みの一層の推進を図ります。

以上の状況を踏まえ、本協議会では、乳児院の施設長・職員等が、乳児院が今後さらに社会から求められる機能・役割を果たしていくために学び、また気づきを得ることを目的として開催します。なお、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ライブ配信により実施します。

2 主 催

厚生労働省
社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国乳児福祉協議会
社会福祉法人東京都社会福祉協議会

3 後 援（予定）

東京都

4 実 施 方 法

ライブ配信

5 配 信 期 日

令和3年10月6日（水）

（配信元会場）

全国社会福祉協議会「灘尾ホール」
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階

6 参加対象

乳児院施設長もしくは代行者、法人役員、乳児院上級職員（『乳児院の研修体系』に基づく概ね7年目以上の職員）、児童福祉施設職員、行政職員、社会福祉協議会職員、その他乳幼児養育・保育に関心のある方。

本大会は、『改訂 乳児院の研修体系—小規模化にも対応するための人材育成の指針—』（平成27年3月 全国乳児福祉協議会）の中で、全国でおこなうべき研修として位置づけられている、乳児院の施設長および上級以上の職員（概ね7年目以上、またはそれに等しい業務経験と研修履歴のある職員）を対象に企画しています。修了者には、『研修体系』に基づいたポイント（本大会は3ポイント）が付与され、受講証明書を発行いたします。

7 参加費

10,000円

8 定員

200名

※配信環境や参加者管理上、特段の支障がない限り、定員を超えても参加申込みを受け付けます。

9 日程・プログラム（予定）

■ 10月6日（水）

時間	プログラム
～11:00	ライブ配信開始
11:00～12:00 (60分)	開会式 表彰・贈呈式 <ul style="list-style-type: none">・厚生労働大臣表彰（乳児院事業従事者）・全国乳児福祉協議会会長表彰（永年勤続者）・全国乳児福祉協議会会長感謝（嘱託医、団体・個人）
12:00～13:00	休憩（60分）
13:00～14:00 (60分)	特別講演「『ともに生きる豊かな地域社会』に向けた 乳児院への期待」 (仮題) <p>全社協の「福祉ビジョン」に基づく「ともに生きる豊かな地域社会」をめざした取り組みと、そのなかで全乳協・乳児院に期待する役割について講演する。 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 会長 清家 篤</p>
14:00～14:45 (45分)	行政説明 <p>厚生労働省子ども家庭局</p>
14:45～15:00	休憩（15分）

時間	プログラム
15:00～15:45 (45分)	<p>基調報告「全乳協のここ20年のあゆみをふりかえり 新たなステージへ」</p> <p>「20年小史」の発行に寄せて、全乳協・乳児院が変わらず取り組んできたことやその思いを再確認し、乳児院をめぐるニーズや状況を踏まえた「乳幼児総合支援センター」への方向性について共有する。</p> <p>全国乳児福祉協議会 会長 平田 ルリ子</p>
15:45～17:00 (75分)	<p>てい談「乳幼児総合支援センターを具現化するために」</p> <p>「乳幼児総合支援センター」の具現化に向けてはどのような取り組みや施策が必要か。国における法改正の議論が母子保健と児童福祉の連携にクローズアップしていることも念頭に、有識者から助言をいただき協議する。</p> <p>子どもの虹情報研修センター 研究部長 増沢 高氏 武蔵野大学看護学部 教授 中板 育美氏 全国乳児福祉協議会 副会長 横川 哲</p>
17:00～17:10 (10分)	閉会式

10 配信について

- ライブ配信にかかるシステムは、「Zoom」を用います。
- ライブ配信終了後、記念大会の動画をアーカイブ配信します。
配信期間は、10月12日（火）～25日（月）（予定）です。
- ライブ配信およびアーカイブ配信へのアクセス方法など詳細は、参加申込時に登録いただくメールアドレスにご案内します。

11 参加の申込み等について

- (1) **締切** 令和3年**9月10日**（金）
（受付は先着順。締切前でも定員に達し次第、締め切る場合があります。）
- (2) 申込先
名鉄観光サービス株式会社 MICE センター
- (3) 申込方法
専用サイト（下記 URL）にて必要事項をご登録いただき、お申込みください。
<https://www.mwt-mice.com/events/r3nyujiin70>
- (4) 申込みから当日までの流れ
 - 参加申込完了時、登録されたメールアドレスに、参加登録完了のお知らせと参加費振込みの案内を送信します。
 - 参加費を、令和3年9月22日（水）までに申込先業者の指定口座へ必ずお振込みください。
 - 参加費の振込みが確認できた方には、令和3年10月1日（金）までを目処に最終案内メールを送信しますので、その情報をもとに記念大会当日、ライブ配信にアクセスしてください。
 - 参加費の振込みが確認できた方には、大会資料を前日（令和3年10月5日（水））までに発送します。

